

# 日商簿記 1 級&全経上級ダウンロード講座

## 工原 No.13 【直接原価計算】

収録日：平成 25 年 9 月 1 日

### 【出題実績】

日商簿記 1 級 99 回（直接標準原価計算の形態は第 120,126 回）  
全経簿記上級（直接原価計算に近い論点はほぼ毎回出ている）

	検定簿記講義	サク	スッキリ	教科書
ページ数	16	54	48	
直接原価計算	◎	◎	◎	
固定費調整	◎	◎	◎	
直接標準原価計算	◎	◎	◎	
	×	×	×	

◎説明あり、例題あり ○説明あり、例題弱い、△説明弱い、例題あり、×説明弱い、例題弱い  
（「弱い」は「ない」を含みます）

●他の箇所では説明又は例題あり

日商では第 99 回で直接実際原価計算の損益計算書作成が出題されたのが最後です（2013 年 9 月 2 日段階）。

直接標準原価計算の論点は 120 回、126 回で問われています。

直接原価計算は、仕訳や帳簿記入の問題というよりは、計算が中心と考えて下さい。

さくら社では製品 T を生産販売している。次の資料をもとに、[1]全部原価計算による損益計算書を作成しなさい。また、[2]直接原価計算による損益計算書を作成し、末尾において固定費調整を行いなさい。(10分)

●資料●

1. 原価データ

期首製品原価	7,000 円	(うち、固定費 1,000 円)
当期製造費用	22,500 円	(うち、固定費 9,000 円)

2. 販売データ(仕掛品は存在しない)

期首製品	50 個
当期完成	<u>750 個</u>
合計	800 個
期末製品	<u>200 個</u>
販売量	<u><u>600 個</u></u>

3. その他

- ① 販売価格は1個あたり100円である。
- ② 変動販売費 2,200 円
- ③ 固定販売費 3,200 円
- ④ 原価配分法及び固定費調整の方法は先入先出法による。また、仕掛品は存在しない。

[答案用紙]

[1]

	<u>損益計算書</u>	(単位：円)
I. 売上高	( )	
II. 売上原価	( )	
売上総利益	( )	
III. 販売費及び一般管理費	( )	
営業利益	( )	

[2]

	<u>損益計算書</u>	(単位：円)
I. 売上高	( )	
II. 売上原価	( )	
変動製造マージン	( )	
III. 変動販売費	( )	
貢献利益	( )	
IV. 固定費		
1. 製造固定費 ( )		
2. 固定販売費 ( )	( )	
直接原価計算の営業利益	( )	
(+)期末分の製造固定費	( )	
(-)期首分の製造固定費	( )	
全部原価計算の営業利益	( )	

ダウンロード講座の解説は 126 回 (慣れている人 20 分、そうでない人 30 分)

		製品 数量	① 100
① 6,000 ② 1,000	50	600	① 15,900 ② 7,600
① 12,500 ② 9,000	750		① 3,600 ② 2,400

全部 売上 60,000

- 直原 売上 23,500

36,500

変原 2,200

① 販 3,200

31,100

直原 売上 60,000

変原 15,900

44,100

変原 2,200

41,900

① 製 9,000

① 販 3,200

29,700

+ 2,400

△ 1,000

31,100

# 日商簿記 126回 工業簿記 直接標準原価計算

販売④ 20,000 (変)販売⑤ 1000

4月

		16,000,000
10,000,000	0	8,000,000
	800	8,000,000
	1,000	8,000,000
	200	800,000
	(2,000,000)	7,200,000
④ 7,000,000		4,000,000
		3,200,000

5月

		18,000,000
2,000,000	200	9,000,000
8,000,000	800	9,000,000
	100	900,000
	(1,000,000)	8,100,000
7,000,000		4,000,000
		4,100,000

4月

		16,000,000
10,000,000	0	11,200,000
7,000,000	1,000	900,000
	200	
	(2,800,000)	4,000,000

5月

		18,000,000
2,800,000	200	12,600,000
11,200,000	800	800,000 (標準度差異)
	100	4,600,000
	(1,400,000)	900,000
		3,700,000

原価標準

⑤ 10,000 × 1 = 10,000

④ 7,000 × 1 = 7,000

---

17,000

